



運動・スポーツへの関心を高めます

教育を充実させるとともに、積極的に自然体験、社会体験活動を取り入れます。

また、家庭や市内の他の教育機関と連携し、あいさつの推進など共通の目標を設定しながら、豊かな心を育みます。

●**健やかな体の育成**  
小学校での業間運動や中学校での部活動などの運動機会を充実させるとともに、スポーツ少年団活動と連携しながら、体力の向上を図り、たくましい心身を育みます。

また、本年、開催される「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」の観戦などを通じ、運動・スポーツへの意欲、関心を高めます。

●**学校給食**  
本年4月の西部第二学校給食センターの稼働により、全ての学校が給食センターからの供給となります。引き続き、細心の注意を払います。

●**いじめへの対応**  
各学校の「いじめ防止基本方針」に基づき、組織的な対応により、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めます。また、一関市いじめ問題対策連絡協議会で、関係機関との情報共有や連携強化を図ります。

●**幼稚園**  
引き続き、就学前の教育の充実や小学校との密接な連携を図るとともに、低所得者層への教材費等の補給給付を行うなど、子育て世代の経済的負担軽減を図ります。

●**義務教育施設**

ながら安全安心な給食の提供に努めます。

また、郷土食や地場産品を提供していくとともに、授業における食育指導や担当者研修の実施により、食育の充実を図ります。

●**特別支援教育**  
幼児期からの就学相談体制の充実を図るとともに、幼稚園には、きめ細かな指導支援員を配置し、集団生活への適応を図ります。

また、小中学校の学校サポート員を増員し、一人一人に応じた支援を行います。

●**学校適応指導**  
不登校児童生徒の減少に向け、教育相談員等による相談や適応支援教室「タンポポ広場」における学習支援活動、適応支援相談員による家庭訪問等を通じ、児童生徒一人一人の状況に応じて、きめ細かに対応します。

●**社会教育**  
市民一人一人が生きがいのある充実した生活を送ることができるよう、生涯にわたる多様な学習機会の提供や学習活動の促進に努めます。

●**家庭教育**  
規範意識や倫理観が、家庭での教育やしつけなどを通して育まれるものであることから、学校、家庭、

●**民間教育の振興**  
私立高等学校生徒の授業料の補助により、保護者の負担軽減を図るとともに、私立学校運営費や一関修紅高等学校体育館の整備費を助成します。

●**学校安全**  
放射能汚染対策として、引き続き、学校施設や給食食材等の放射線量を測定します。

また、スクールガードリーダーの巡回指導や地域ボランティア等による見守り活動により、登下校時における児童生徒の安全確保を図ります。

●**移転新築を予定する東山小学校敷地の用地取得に取り組めます。**  
また、厳美小学校のプール改修、桜町中学校のテニスコート整備などを進め、教育環境の向上に努めます。

ともに学び、まちと社会教育の推進

●**文化財の保護**  
文化財の修繕や保護活動への助成等により、地域の文化財を良好な形で後世に伝えます。

また、市内の指定等文化財を紹介する「二関の文化財」の刊行や標柱・解説板の整備により、当市の歴史や文化の理解促進と文化財保護意識の啓発に努めます。

●**市が所有する歴史民俗資料や出土遺物の保存・公開**  
旧洪民小学校校舎を活用し、公開施設の整備を進めます。

●**文化財の保護**  
文化財の修繕や保護活動への助成等により、地域の文化財を良好な形で後世に伝えます。

また、市内の指定等文化財を紹介する「二関の文化財」の刊行や標柱・解説板の整備により、当市の歴史や文化の理解促進と文化財保護意識の啓発に努めます。

●**市が所有する歴史民俗資料や出土遺物の保存・公開**  
旧洪民小学校校舎を活用し、公開施設の整備を進めます。

●**図書館の運営**  
新たな一関市立図書館振興計画に基づき、学習ニーズに対応した読書環境の充実と地域の特色を生かした運営を進め、地域の情報拠点として、ひとづくりや学びを支援します。

●**博物館**  
当市にゆかりのある洋画家・向井潤吉の作品を紹介する企画展や東山町の松川二十五菩薩像を公開するテーマ展などを開催するとともに、出前講座等を展開します。

また、芦東山記念館、石と賢治のミュージアム、大籠キリシタン殉教公園と連携し、巡回博物館、移動博物館を開催し、身近な場所で地域の歴史・文化が学べる場を提供します。

●**芦東山記念館**  
芦東山の生誕320周年に合わせて、記念講演会や国際シンポジウムを開催します。

●**石と賢治のミュージアム**  
旧東北砕石工場の耐震補強工事を継続して行います。

誇りと愛着を醸成する文化の継承

●**豊かな学力の育成**  
算数・数学を重点教科に設定するとともに、学習支援員を配置し、学力向上を図ります。

また、標準学力検査等の結果を分析したリーフレットを作成して「わかる授業」が行われるよう各校を支援するとともに、各種研修会の開催、指導主事や学習指導専門員の訪問指導などにより、教員の授業力向上に努めます。

併せて、家庭と連携し、児童生徒に家庭学習の習慣を促進します。

●**豊かな心の育成**  
道徳教育や福祉・ボランティア

●**確かな学力の育成**  
算数・数学を重点教科に設定するとともに、学習支援員を配置し、学力向上を図ります。

また、標準学力検査等の結果を分析したリーフレットを作成して「わかる授業」が行われるよう各校を支援するとともに、各種研修会の開催、指導主事や学習指導専門員の訪問指導などにより、教員の授業力向上に努めます。

併せて、家庭と連携し、児童生徒に家庭学習の習慣を促進します。

●**豊かな心の育成**  
道徳教育や福祉・ボランティア

おわりに

市民に開かれた教育委員会を指し、関係団体等と連携しながら、生涯にわたる市民の学習活動を促進し、一関市教育振興基本計画に掲げる基本目標である「学びの風土を礎に、心豊かにたくましく郷土の誇りを未来につなぐ一関の人づくり」に力を尽くします。

皆さんのご理解、ご支援、ご指導を心からお願いいたします。

心豊かな人づくりを進めます

平成28年度 教育行政方針

学びの風土を礎に心豊かにたくましく郷土の誇りを未来につなぐ一関の人づくり

鈴木功教育委員会委員長が第56回市議会定例会で述べる



はじめに

平成27年度に総合教育会議が設置され、一関市教育に関する大綱が策定されました。

この大綱を踏まえ、今後、さらに市長と教育のあるべき姿や課題を共有し、教育施策を総合的に推進します。

今般、平成28年度から平成37年度までの10年間に於ける当市の教育の進むべき方向を示す一関市教育振興基本計画を策定し、教育振興の基本目標を学びの風土を礎に心豊かにたくましく郷土の誇りを未来につなぐ一関の人づくりと定めました。

この計画では、前期5年間で4つのプロジェクトを設定し、重点的に取り組みます。

1つ目は、子供たちに、語彙の豊かさ、ことばの感性、心の豊さを育むことを目指す「ことばと読書」ことばの響き」「ことばの先人」を柱とした「ことばを大切に育てる教育プロジェクト」です。

「ことばと読書」については、学校図書館と市立図書館との連携や読書普及員の配置により、読書活動を推進します。

「ことばの響き」については、幼稚園等や小学校で「ことばの時間」を設定し、ことばの力を育て、徳性や心の豊かさを育みます。

このため、幼稚園においては、絵



最先端科学を体験して夢を広げます

本を読み、遊びながら文字にふれる活動に取り組めます。平成28年度は、保育園、こども園を含め5園で先行して実施します。

また、小学校においては、美しい言葉や当市ゆかりの先人を取りあげる独自テキストの音読に取り組みむこととし、平成28年度はテキストを作成します。

「ことばの先人」については、博物館学芸員を活用した先人を学ぶ授業など郷土を知り、誇りを育む取り組みを進めます。

2つ目は、グローバル化していく現代社会に対応できる人材の育成を目指す「グローバル人材育成プロジェクト」です。

中学生社会体験事業などキャリア教育を進め、さまざまな体験の場を提供します。

さらに、中学生最先端科学体験研修の実施や外国語指導助手を幼稚園

●**確かな学力の育成**  
算数・数学を重点教科に設定するとともに、学習支援員を配置し、学力向上を図ります。

また、標準学力検査等の結果を分析したリーフレットを作成して「わかる授業」が行われるよう各校を支援するとともに、各種研修会の開催、指導主事や学習指導専門員の訪問指導などにより、教員の授業力向上に努めます。

併せて、家庭と連携し、児童生徒に家庭学習の習慣を促進します。

●**豊かな心の育成**  
道徳教育や福祉・ボランティア

社会を生き抜く力を育む学校教育の充実

このほか、学校統合につきましては、平成30年4月の新生千厩小学校の開校を目指し、統合に向けた準備を進めるとともに、校舎整備を行います。

また、一関地域の本寺小学校と厳美小学校、本寺中学校と厳美中学校の統合に向け、通学対策や交流事業などについて協議します。

花泉地域では、6つの小学校の統合に向けた懇談を進め、新たな学校づくりについて検討を行います。